

本校の取り組みについて、西部学校支援センター支所『Good News』に掲載されました。

NEWS 90 都立石神井特別支援学校とリモート交流学习の実施

令和3年9月17日（金）、都立石神井特別支援学校とTeamsを活用したリモート交流学习を実施しました。例年、同校中学部3年の生徒が、進路先である本校を知ることがを目的に直接交流をしていましたが、今年度の実施について同校から相談を受け、6月に他校とオンラインで同様の取組を実施したノウハウを情報提供したことにより実現しました。



当日は、パソコン4台を各教室に配置し、本校特別支援教育コーディネーター高城大樹主幹教諭が各教室を巡回し、本校高等部2年生の作業学習の様子をリモートで中継しました。学習の様子を紹介する場面では、同校を卒業した本校生徒が後輩たちの前で堂々と発表する場面もあり、本校生徒にとっても有意義な取組となりました。

今後、リモートによる交流や見学の増加又はオンラインが主流になることも想定されるため、生徒同士の双方向のやりとりの方法なども工夫・改善していきます。